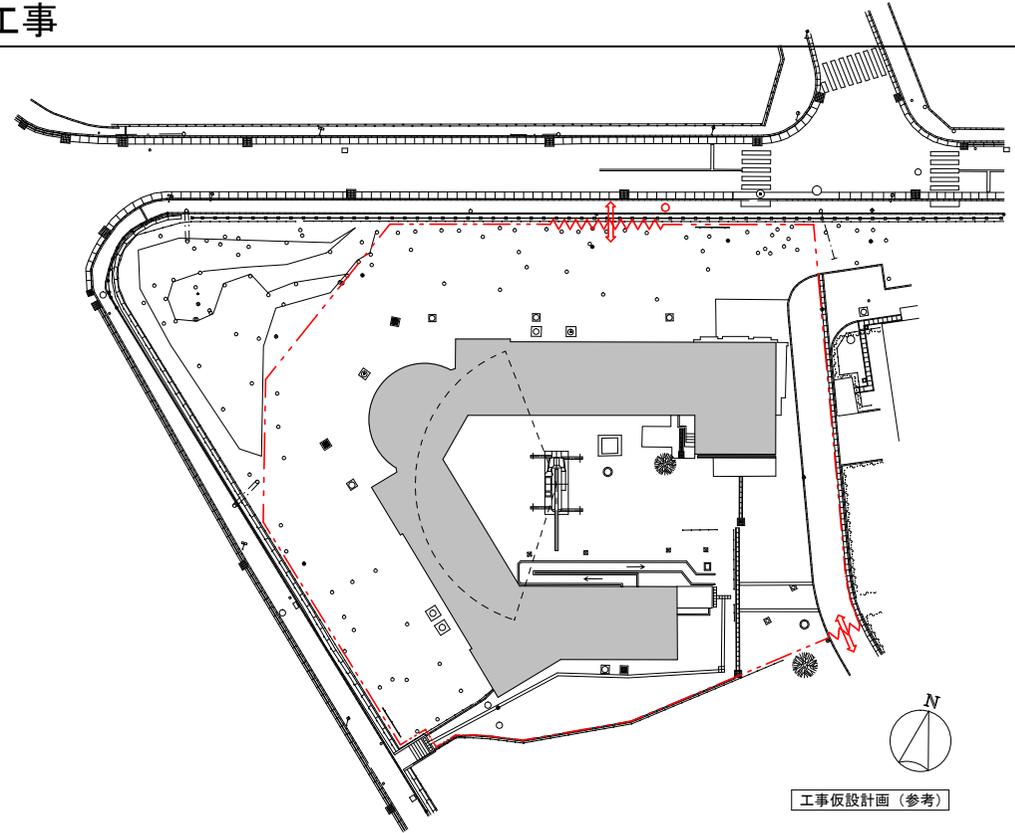
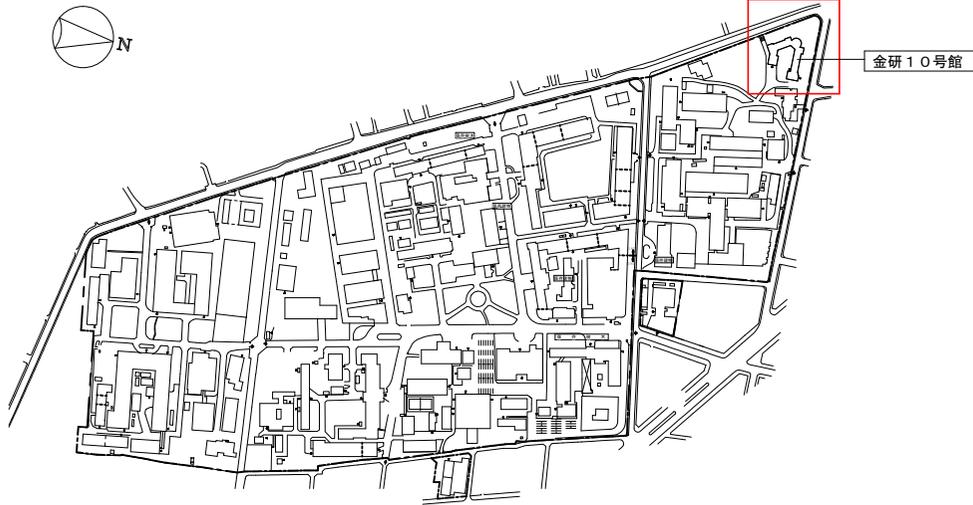


東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修電気設備工事

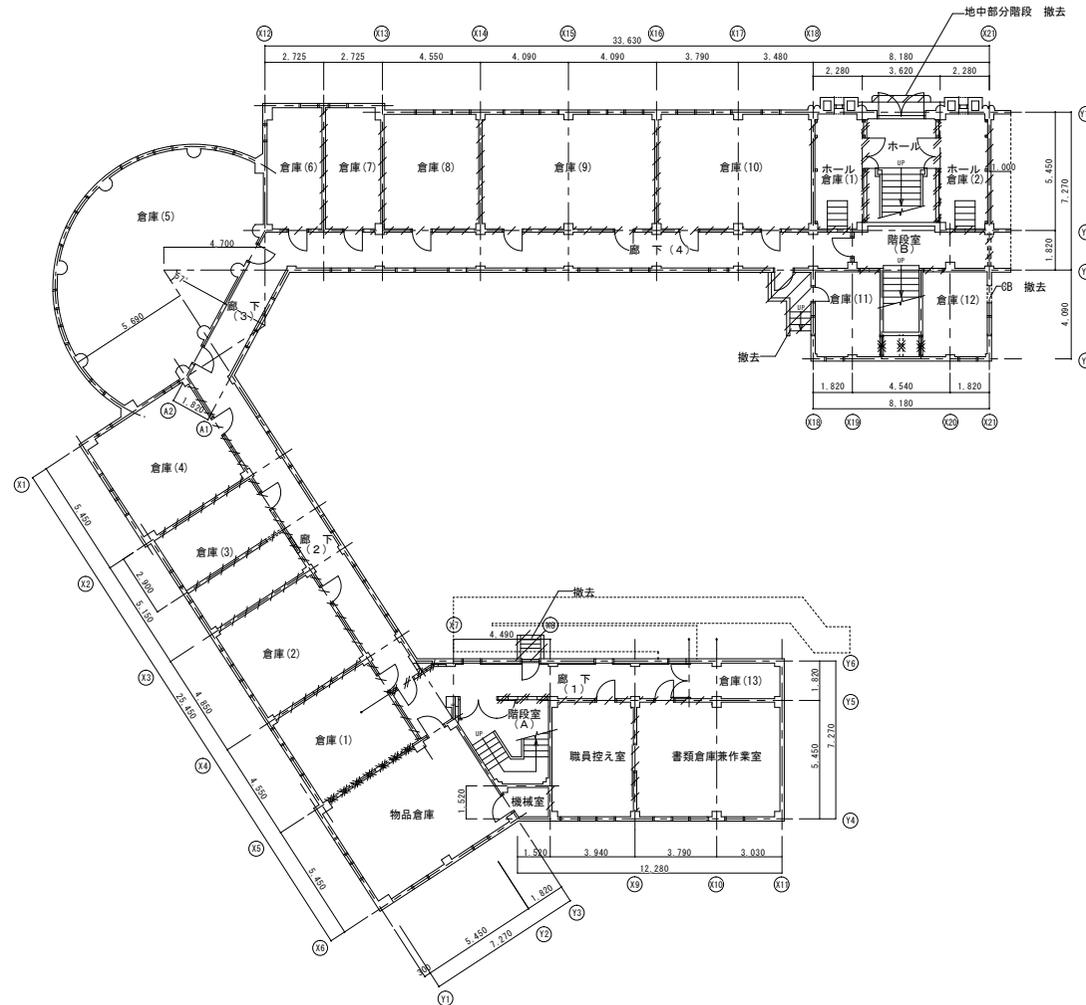
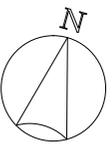


工事仮設計画（参考）

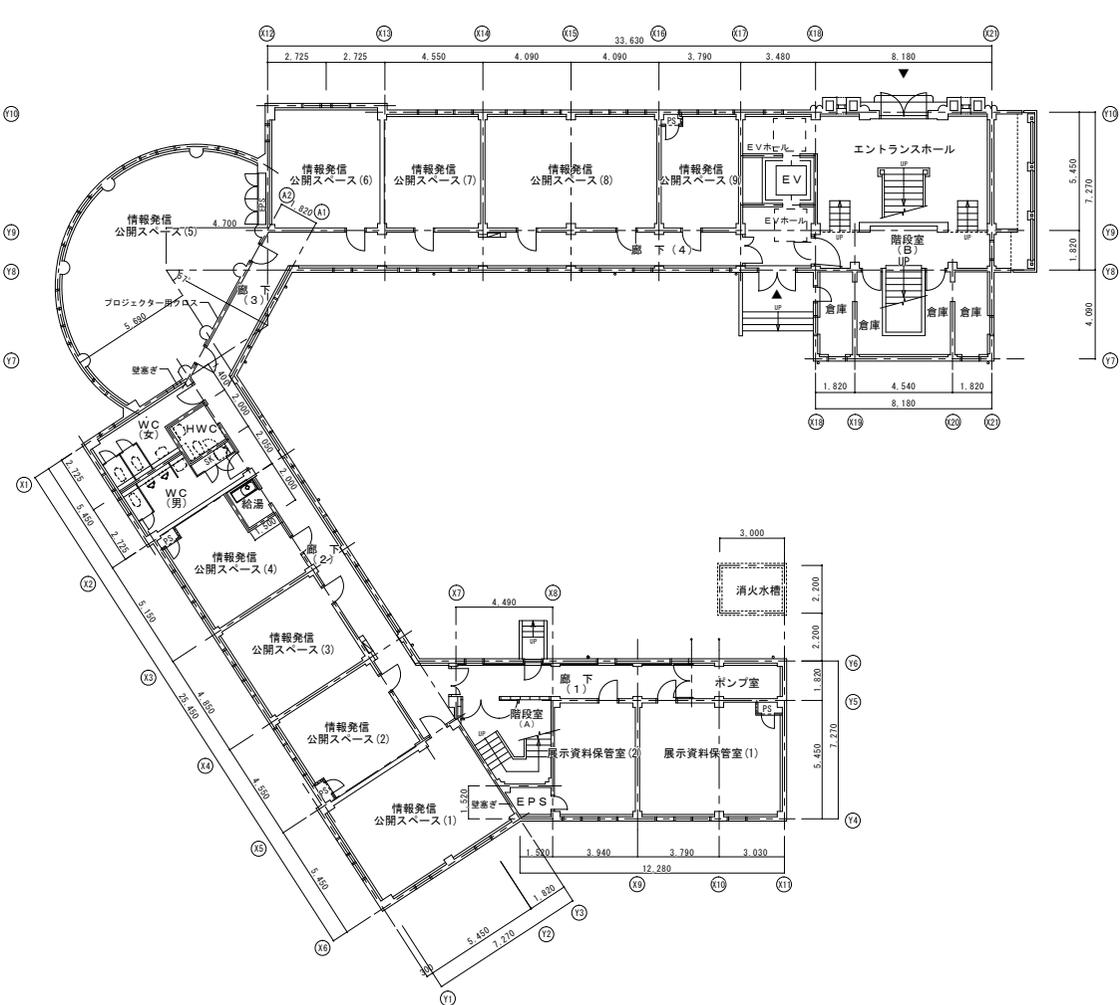
凡例				
	本工事建物		仮囲い	成形鋼板（H3,000）
	交通誘導員		パネルゲート	W12,000×H4,600 W4,000×H4,600
			工事車両動線	

工事場所	宮城県仙台市青葉区片平二丁目1-1（東北大学片平団地構内）			外部仕上 (別途工事)	屋根	断熱シート防水、ウレタン塗膜防水
工期	平成30年11月から平成31年3月				サッシ	アルミサッシ
建築概要	建物名称	金研10号館		内部仕上 (別途工事)	外壁	タイル面、人造石面、外装薄塗材面
	建築年	大正13年（1924年）			天井	モルタル補修+EP、モルタル補修、LGS+化粧石膏ボード
	構造	RC造			壁	モルタル補修、石膏ボード、薄塗リモルタル+EP
	階数	地上3階			床	ビニル床シート、磁器質タイル
	建築面積	667.50㎡			耐震補強 (別途工事)	RC耐震壁増設
	延床面積	1,942.75㎡（既存面積）		外構 (別途工事)	インターロッキングブロック、コンクリート平板、植栽、門扉等	
	改修面積	1,533.94㎡		機械設備 (別途工事)	空調和設備、換気設備、給排水衛生設備、給湯設備	
				電気設備 (本工事)	電灯設備、動力設備、受変電設備、構内情報通信網設備、構内交換設備、誘導支援設備、 テレビ共同受信設備、火災報知設備、構内通信線路、構内配電線路	
				搬送設備 (別途工事)	エレベーター：積載量750kg（11人乗り 乗用）、定格速度60m/min	

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修電気設備工事

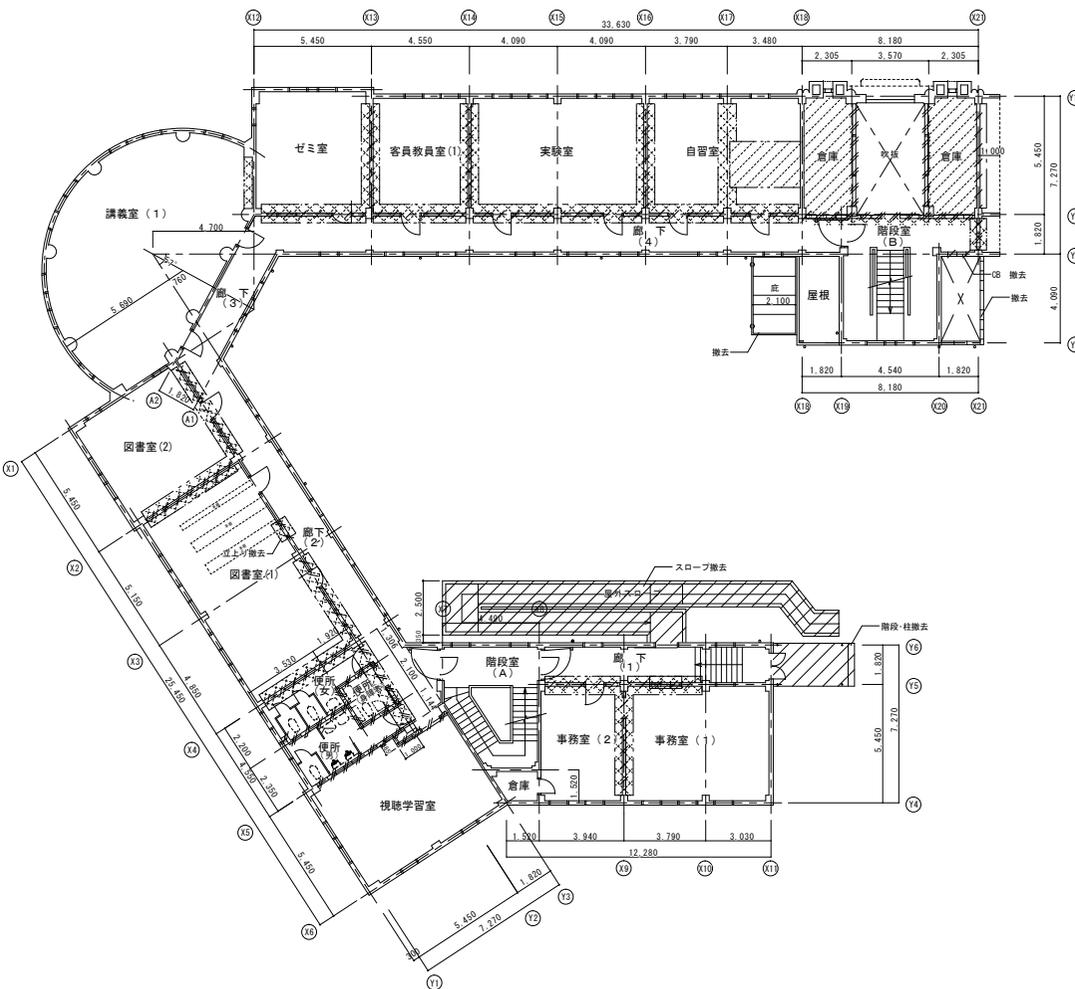
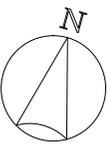


1階平面図（改修前）S=1:350

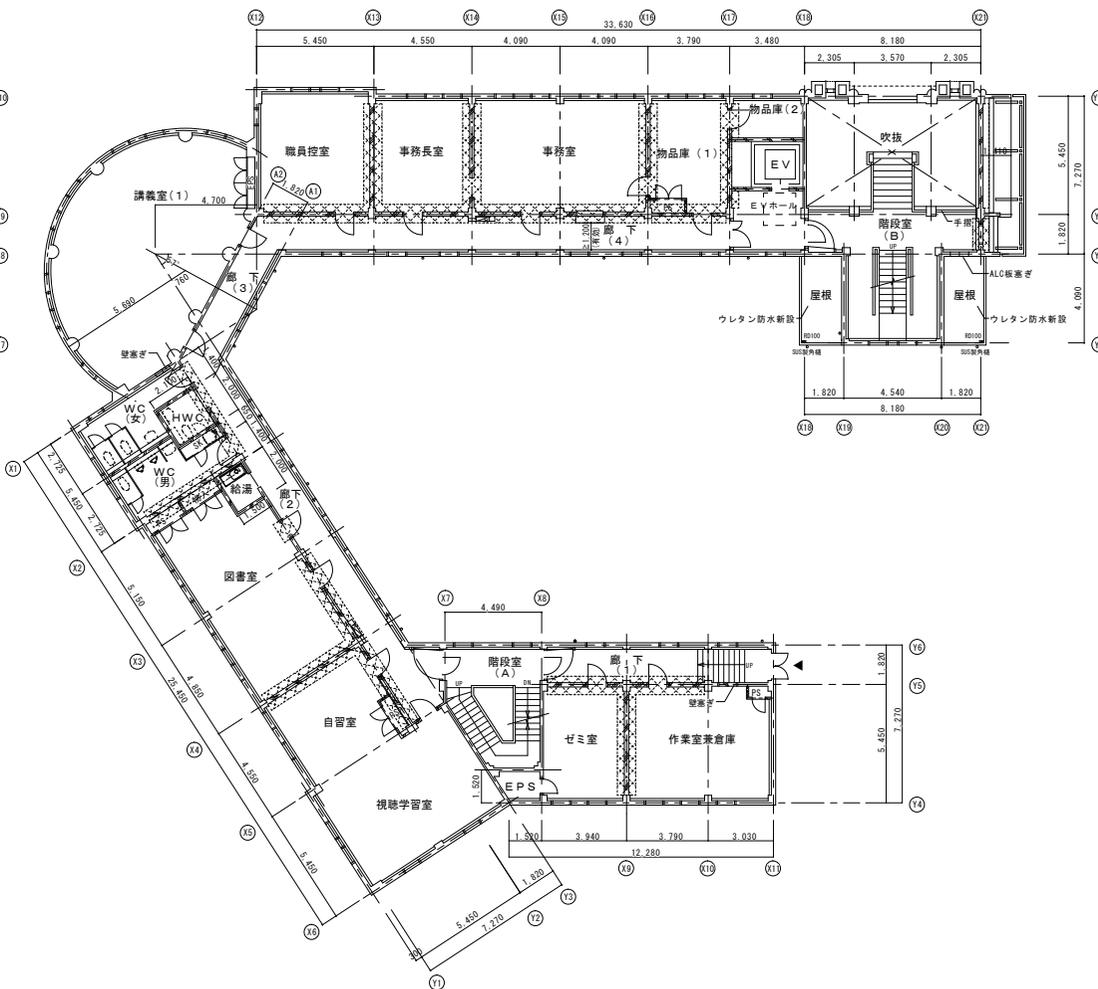


1階平面図（改修後）S=1:350

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修電気設備工事

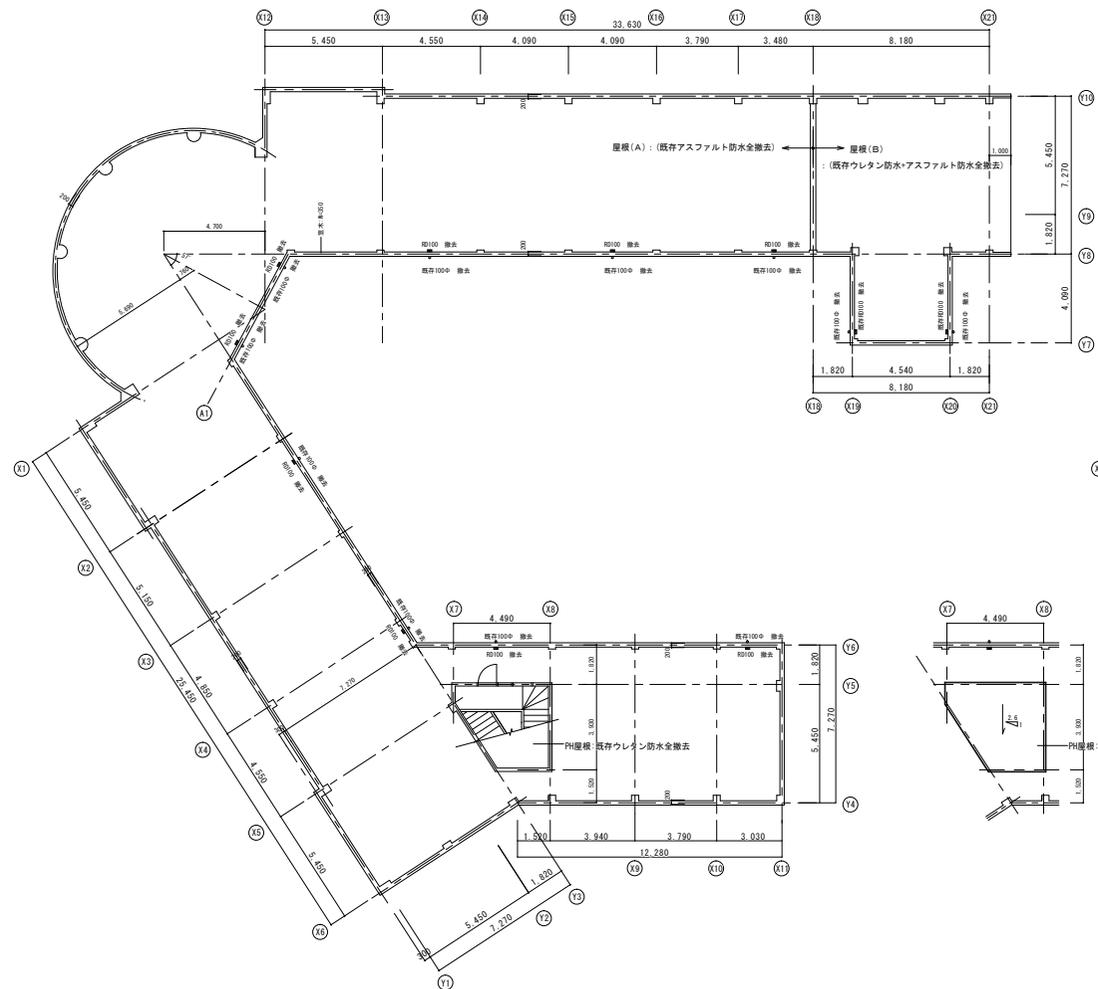
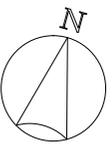


2階平面図（改修前）S=1:350

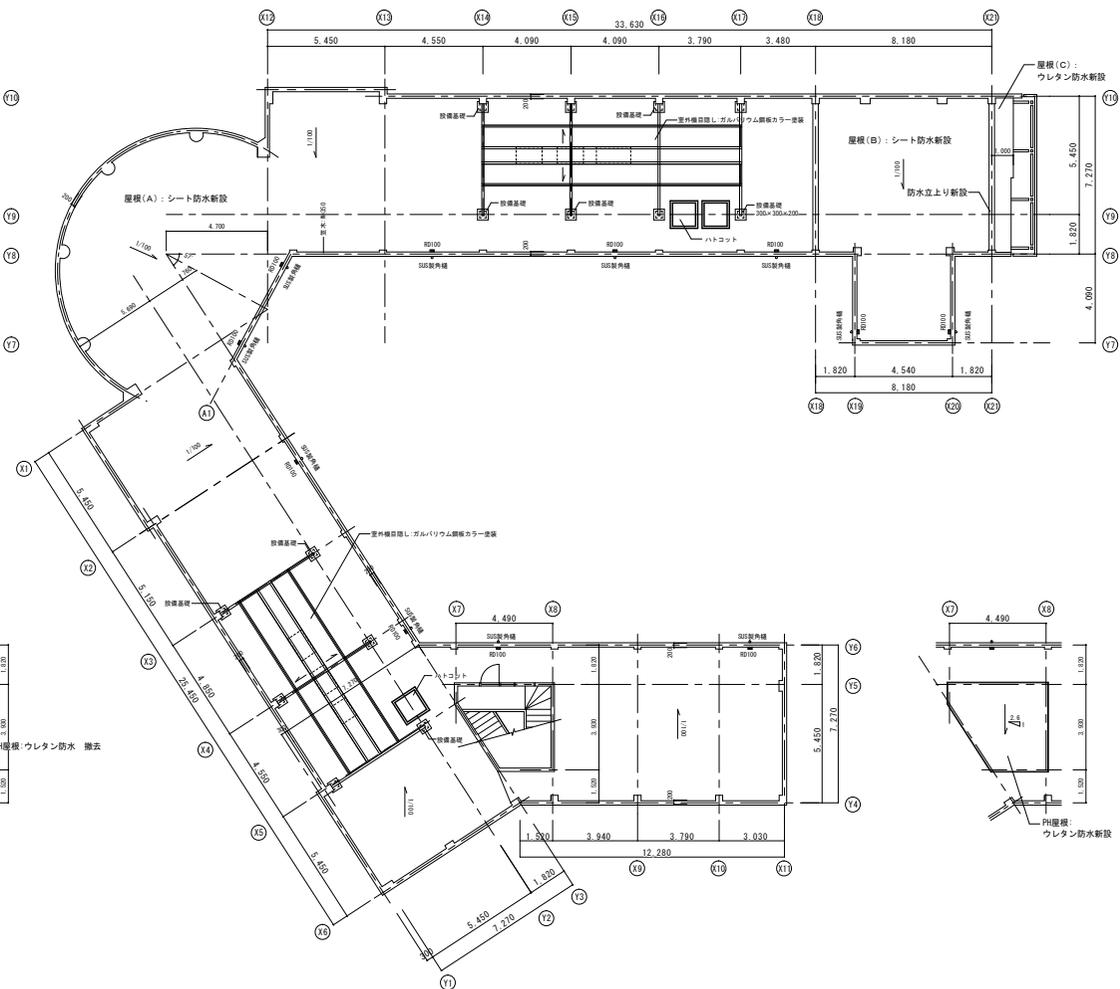


2階平面図（改修後）S=1:350

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修電気設備工事

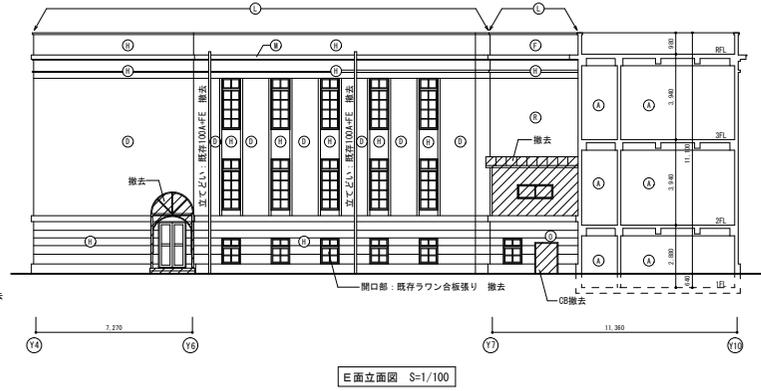
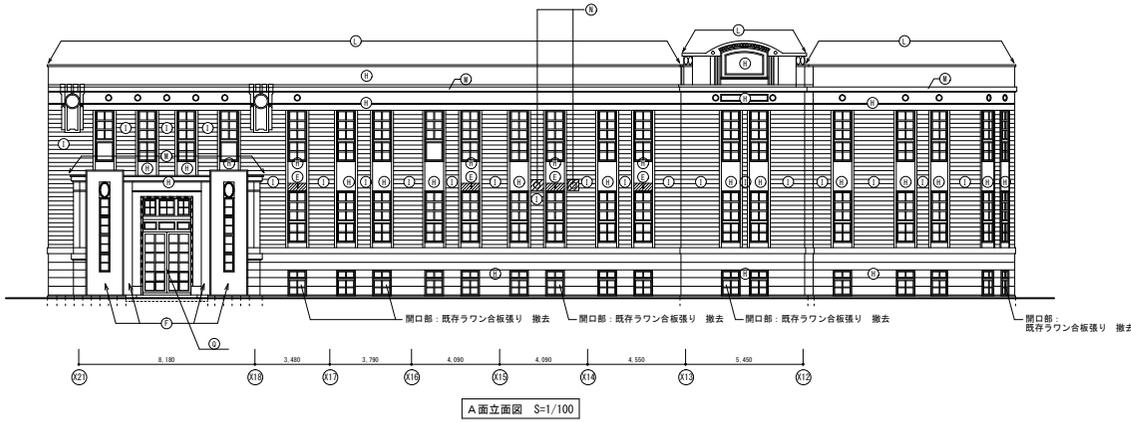
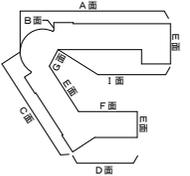


屋上平面図（改修前）S=1:350



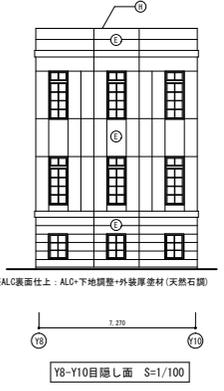
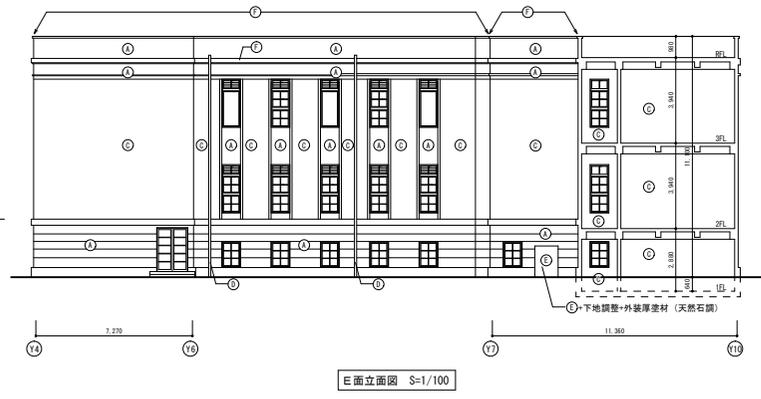
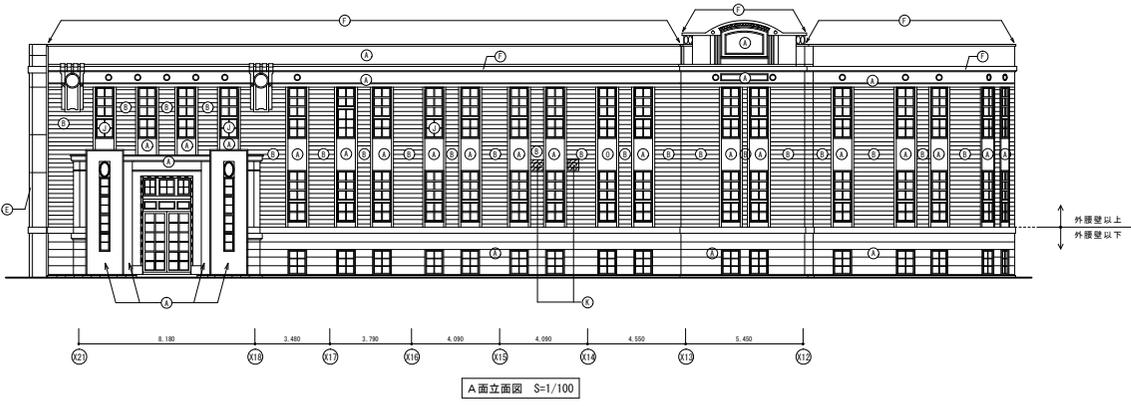
屋上平面図（改修後）S=1:350

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修電気設備工事



外部仕上げ(改修前)			
① 軽量プレミックス樹脂入りモルタル+外装薄塗材E(可とう型)	② 樹脂M+外装厚塗材(天然石調)	③ 既存タイル面	④ ボーダー・ウレタン防水
⑤	⑥ 外装厚塗材(天然石調)	⑦ ウレタン防水(C種)	⑧ 設備ダクト貫通周り撤去 500×500程度
⑥ 既存外装薄塗材E面	⑧ 既存人造石面	⑨ RC庇	⑨ SOP-1
		⑩ RC笠木+ウレタン防水(C種)	⑩ 既存モルタル面浮き処理(+60㎡)+高圧洗浄+下地調整材(樹脂)+外装薄塗材(可とう形)

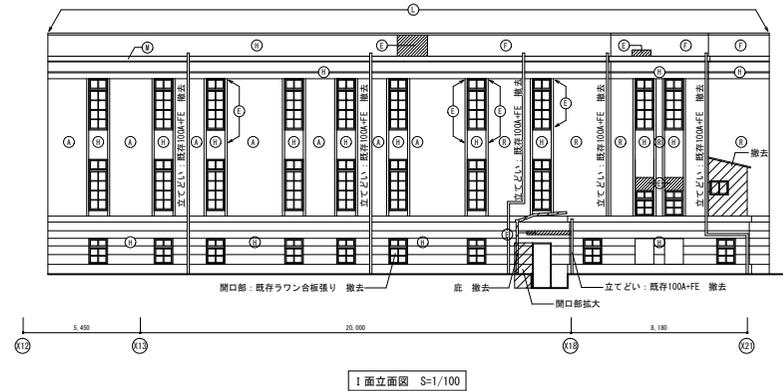
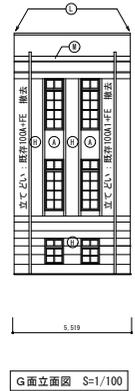
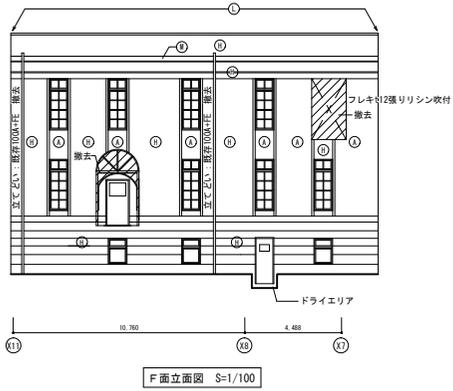
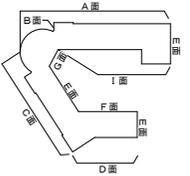
立面図(改修前) S=1:350



外部仕上げ(改修後)			
① 人造石面	② ALCパネル	③ 欠損部補修+下地調整材+ウレタン防水	④ 器具化粧格子取付
② タイル面	③ サンダー工法+既存ウレタン防水撤去+ポリマーセメント系塗膜防水+下地調整材+外装厚塗材(天然石調)	⑤	⑤
③ 外装薄塗材E(弾性リシン)	④ (建具ダキ周り補修全改修部)既存外装厚塗材撤去+樹脂モルタル下地調整材130+外装厚塗材(天然石調)設備ダクト貫通部:無収縮モルタル+下地調整材+タイル改修	⑥	⑥
④ SUS製鉄種 123×73 カラー塗装	⑤ アルミ笠木	⑦	⑦

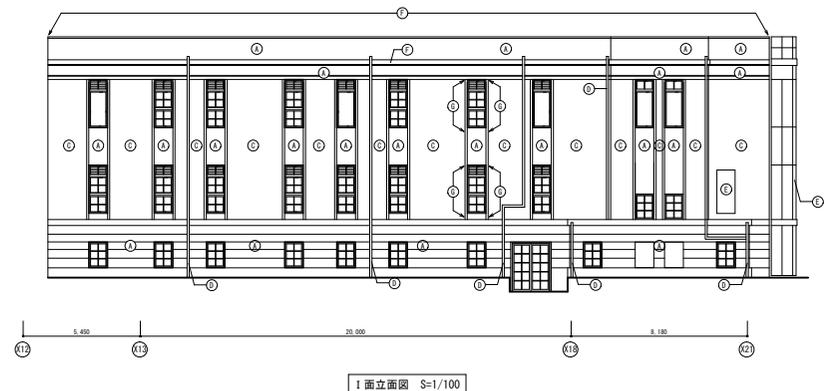
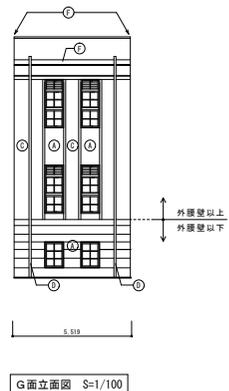
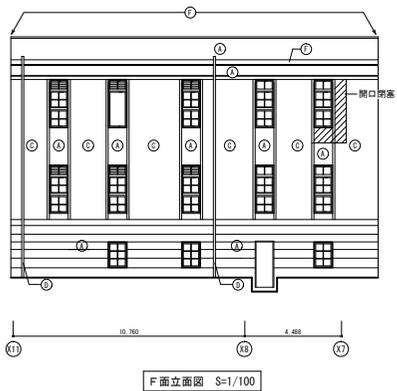
立面図(改修後) S=1:350

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修電気設備工事



外部仕上げ(改修前)			
① 軽量プレミックス樹脂入りモルタル+外装薄塗材E(可とう型)	① 樹脂M+外装厚塗材(天然石調)	① 既存タイル面	① ボーダー: ウレタン防水
②	② 外装厚塗材(天然石調)	② ウレタン防水(C種)	② 設備ダクト貫通周りを撤去 500×500程度
③	③ 既存人造石面	③ RC庇	③ SOP-1
④ 既存外装薄塗材E面	④ 既存人造石面	④ RC笠木+ウレタン防水(C種)	④ 既存モルタル面浮き処理(+60㎡)+高圧洗浄+下地調整材(樹脂)+外装薄塗材(可とう型)

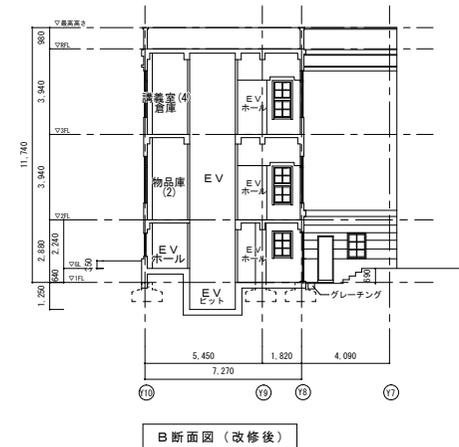
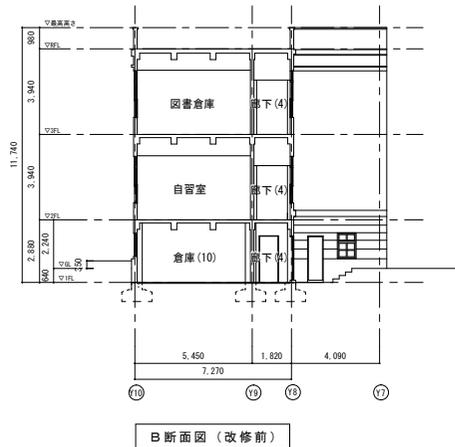
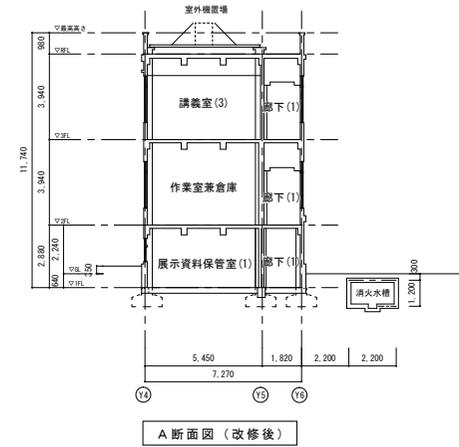
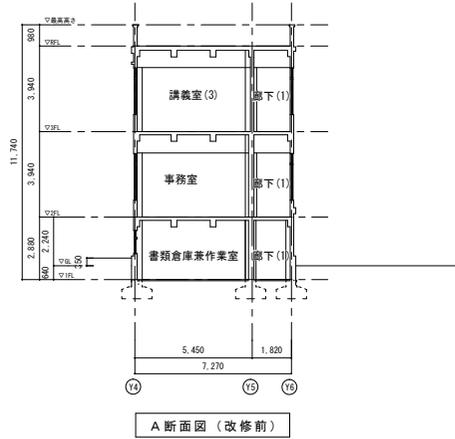
立面図(改修前) S=1:350



外部仕上げ(改修後)			
① 人造石面	① ALCパネル	① 欠損部補修+下地調整材+ウレタン防水	① 器具化粧格子取付
② タイル面	② サンダー工法+既存ウレタン防水撤去+ポリマーセメント系塗膜防水+下地調整材+外装厚塗材(天然石調)	②	②
③ 外装薄塗材E(弾性リシン)	③ (建具ダキ周りを補修全改修部) 既存外装厚塗材撤去+樹脂モルタル下地調整材L30+外装厚塗材(天然石調)設備ダクト貫通部: 無収縮モルタル+下地調整材+タイル改修	③	③
④ SUS製縦樋 123×73 カラー塗装	④ アルミ笠木	④	④

立面図(改修後) S=1:350

東北大学（片平）総合研究棟（旧金研10号館）改修電気設備工事



断面図（改修前） S=1:350

断面図（改修後） S=1:350